

# SADIOT LOCK 2 取付け手順書 (所要時間目安：50分)

はじめにこちらをご確認ください

こちらは SADIOT LOCK2専用取付けプレートを用いた本体の取付け手順書となります。

・お取付け後の設定につきましては、本体に同梱されている説明書をご確認ください。

## 同梱内容の確認

以下の部品が揃っているかどうかご確認ください。

本体セット

SADIOT LOCK (本製品) 1台	リチウム電池 CR123A 2本	両面テープ ロック用 2枚 マグネット用 1枚	サムターンホルダー S、M、L 各1個
オートロック 用マグネット 1個	NFCタグ 1枚	スペーサー 大・中・小 各1個	短いネジ(黒色) 長いネジ(銀色) 各4本

取付プレート

ベースプレート 本体用ホルダー 中継ホルダー



スペーサー固定ねじ

5種類(A,B,C,D,E)

A M3×8	B M3×15	C M3×22	D M3×30	E M3×36
-----------	------------	------------	------------	------------

本体取付けねじ

(ネジセット⑦)

ネジセット⑦ M3×8
----------------

※×印のある部品は使用しません。

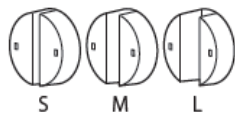
## 使用部品の準備

本体セットから以下の部品をご用意ください。

本体

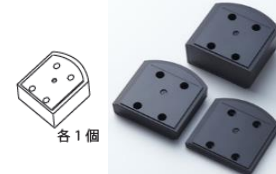


サムターンホルダー S、M、L



スペーサー

大、中、小



取付けプレートから以下の部品をご用意ください

ベース

プレート



本体用ホルダー



中継ホルダー



スペーサー固定ねじ

5種類(A,B,C,D,E)

A M3×8	B M3×15	C M3×22	D M3×30	E M3×36
-----------	------------	------------	------------	------------

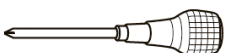
本体取付けねじ

(ネジセット⑦)

ネジセット⑦ M3×8
----------------

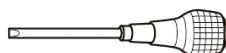
## ご準備いただくもの

プラスドライバー



2番手

マイナスドライバー



刃幅4.5mm相当 (サムターンカバー取外し時に使用)

※お手持ちのドライバーの番手については、ドライバーをご購入された際の販売店にてご確認ください

## ① サムターンホルダーのサイズ確認と取付け

1 サムターンホルダー (S、M、L) をドアのサムターン (内鍵) にあて、最も隙間が少ないサイズを選んでください。

2 選んだサムターンホルダーを本製品の裏面に取付けてください。(図1)

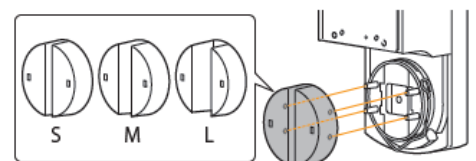


図1

## ② 玄関ドアへの取付け位置 確認

1 本製品を取付ける向きを決めてください。

電池交換のスペースが確保できるか確認ください。(図2)

※ 以降の手順は、縦向きを例として説明します。

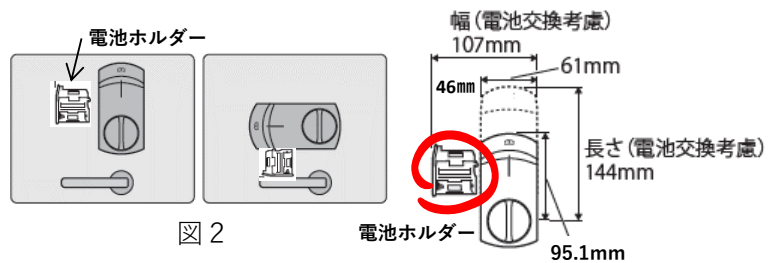


図2

2 ドアに本製品を取付けたときに、サムターンホルダーが3mm以上重なる位置に来るようにスペーサーを選定し、本体の高さを調整してください。(図3)

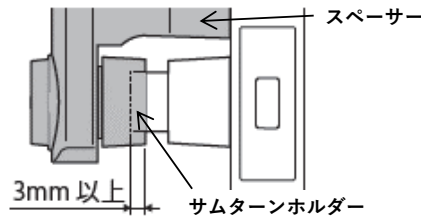


図3

3 SADIOT LOCK2本体にスペーサー、本体用ホルダーを取付ける。高さに合わせてねじをお選び下さい。

※ サムターンホルダーの高さ調整が必要な場合は 中継ホルダーをご使用ください。(図4)

※ 本体用ホルダーの取付の際、ねじが取りつかない場合は裏表をご確認ください。

※ 参考寸法：本体ホルダーとスペーサーはサムターンの高さに応じた5パターン(表1)

※ **誤った取付ねじセットを使用すると電池BOXが引き出せないなどの破損につながる恐れがあります。**

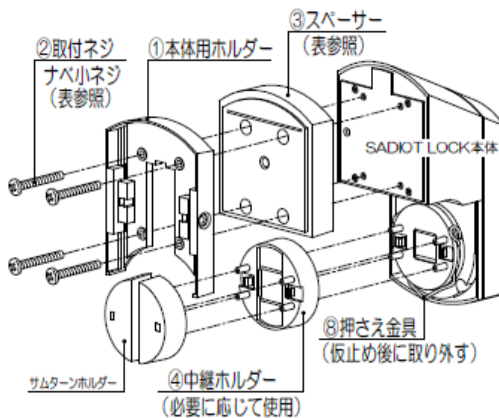


図4 組付け図(裏から見た場合)

表1 スペーサーと使用取付けねじ一覧

スペーサー	使用取付けねじ
無し	ネジセットA
小	ネジセットB
中	ネジセットC
中+小	ネジセットD
大	ネジセットE

## ③ サムターンの取外し

1 シリンダーを押さえながらサムターンのねじ(2箇所)を外す必ずシリンダーを押さえながら作業してください。(図5)

■ **ねじを外した際にシリンダーが落下することがあります。**■

※ ねじが隠れている扉のタイプの場合は、ドア本体のカバー側面の切り欠き部分にドライバーを挿し、ひねってカバーを外します。切り欠き位置は、ドア本体の機種によって異なります。

動画QRコード

詳細につきましては右QRコードより参考動画をご確認ください。

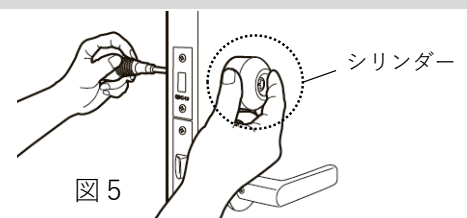


図5

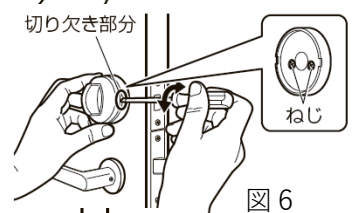


図6

2 サムターンを取外す

シリンダーを押さえながらサムターンを取外してください。取外したねじとサムターンは、元に戻す際に必要です。大切に保管してください。(図7)

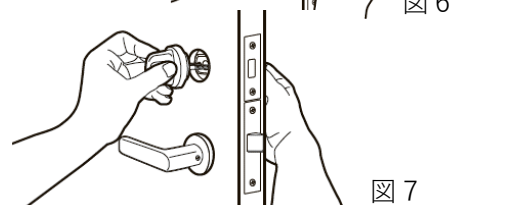


図7

#### ④ ベースプレートの取付け

- 1 サムターンを取外したドア本体の切り欠き穴に取付けの向きに合わせてベースプレートのツメを引っ掛けます。(図8)
- 2 ベースプレートが扉面から浮かないよう軽く押し当てながら調整ねじを締め、切り欠き穴と可動部の隙間がなくなるまでベースプレートが固定されてきましたら、縦方向にまっすぐになるよう位置を整えます。(図9)
- 3 そこから更に時計回りに2回転締めて、固定してください。  
※ 強く締めすぎると変形を起こし正常な取付けができなくなりますので、調整はゆっくり行ってください。  
※ プレート取付け後、緩み、がたつきがないかご確認ください。

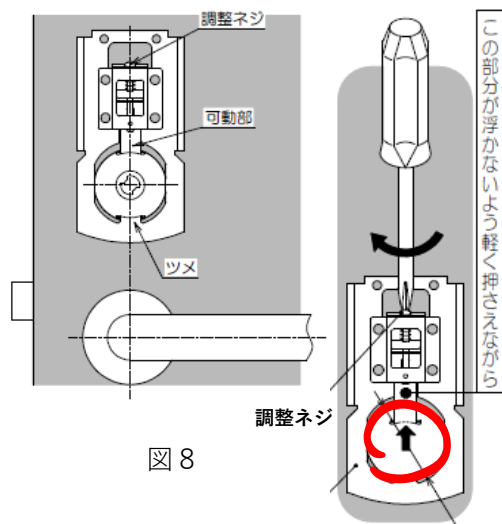


図8

図9

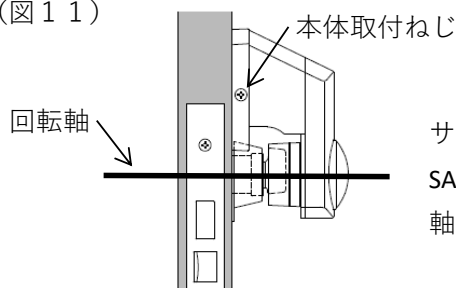
#### ⑤ サムターンの元の位置への取付け

- 取外した手順と逆に サムターンを元の位置に取付けます。  
※ 取付け後、サムターンの操作で開閉ができることを確認してください。

#### ⑥ ホルダーを付けた本体の ベースプレートへの取付け

- 1 扉についているサムターンと本体のつまみの向きを、どちらも縦方向に、合わせてからスライドさせて差し込みます。(図10)
- 2 サムターンの回転軸と本体つまみの回転軸が合うように位置を調整し、本体取付けねじ2本(ネジセット⑦)を仮止めします。

(図11)



サムターンの軸と  
SADIOT LOCK2本体の  
軸が合うように

図11

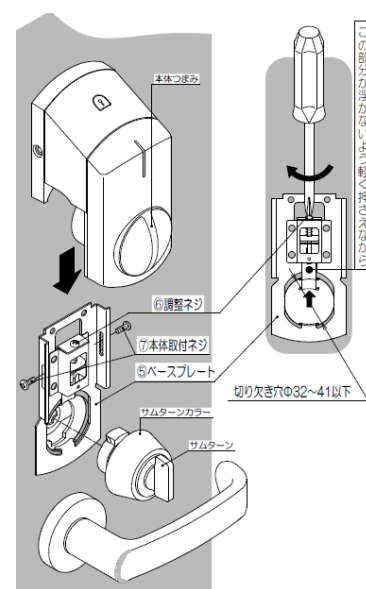


図10

- 3 押さえ金具を外し、本体のつまみを回してスムーズに回転することを確認してください。  
※ 押さえ金具は不要なので処分して構いません

(図12)

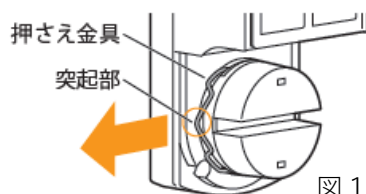


図12

- 4 仮止めした 本体取付けねじ2本を時計回りに締めて、固定します。  
※ 本体をゆすって動かないことを確認してください  
※ 最後に必ず本体つまみを動かして開閉ができることを確認してください。

## ⑦ 本体使用 設定

以降は 本体に入っている 取付けガイドの「3. 電池を入れる」からの手順を順番に実施下さい。

# SADIOT LOCK2

## 取付ガイド

設置前に必ずお読みください

SADIOT LOCK2 (本製品) は、スマートフォンで操作できるスマートロックです。  
本書では、本製品の設置やアプリの設定などについて説明しています。  
本製品の使用上のご注意や安全情報などについては、同梱の取扱説明書をご覧ください。

### 3. 電池を入れる

- 1 本製品の両側を押さえながら電池カバーを上方向にスライドして取り外して下さい。

